



天狗の里も冬支度
天狗シデ
(国の天然記念物)

きたひろしま

議会だより



平成17年度補正予算…… P2～3

一般質問 18議員が町政を問う … P4～12

陳情・発議・専決処分の討論 …… P13

委員会報告・傍聴記 …………… P14

梅雨前線豪雨災害
復旧費を含む

一般会計予算

補正第2号

9,084万円を追加

163億9,084万円に

(千円以下切捨て)



歳出科目	補正額	年間予算
総務課	3,913万円	22億6,379万円
民生費	△147万円	22億3,581万円
衛生費	3,257万円	9億6,612万円
農林水産業費	△740万円	15億7,545万円
商工費	△14万円	1億0,019万円
土木費	1,742万円	13億1,034万円
消防費	68万円	7億6,364万円
教育費	△1,910万円	13億4,598万円
災害復旧費	2,077万円	1億2,928万円
諸支出金	116万円	24億3,985万円
予備費	721万円	2,638万円

一般補正予算等の主な質疑

Q 行政改革のポイントはどこですか。
A 行政・人事を含め、聖域なくやっつけていく、わかりやすい改革とします。痛みも伴います。

Q 交通問題はどうか考えるのですか。
A システム体系を整理し、バス・デマン

Q ド等、輸送能力をみきわめていきます。
A 建設計画二八〇億円は年度及び旧町ごとのバランスをとっているのですか。
A 旧四町の配分はできています。建設計画にのっとり十七年度から二十年度までは執行でき

Q 町道の管理等、支所とは連絡をとり合っているのですか。
A とり合っており進めていきます。
Q 衆議院選挙費は、専決すべきではないですか。
A 電算システム上やむを得なかったのです。

- 国民健康保険特別会計(補正第1号)
1,662万円を追加して22億4,665万円に
- 下水道事業特別会計(補正第1号)
1,000万円を追加して9億4,000万円に
- 農業集落排水事業特別会計(補正第1号)
63万円を追加して4億669万円に
- 介護保険特別会計(補正第1号)
3,252万円を追加して22億6,768万円に
- 簡易水道事業特別会計(補正第1号)
1,449万円を追加して7億1,492万円に
- 芸北財産区特別会計(補正第1号)
173万円を追加して1,048万円に

Q 予備費二千六〇〇万円しかないが、緊急事態にどう対応するのですか。
A 保留財源の財政調整基金で対応します。諸支出金一九九万五千円があるが、前任者の責任をどうするので
Q 旧四町の未払い等は適切・適法に対応していきいます。
A 道路補修の必要な箇所の報告はだれがするのですか。
A 区長等、気がついた方から連絡してまいります。
Q インフラ整備とは？
A 光ファイバー網による高速通信体系の整備です。町民へのアンケート調査も行い、二〇一一年までに約四〇億の規模で考えています。



【一般会計補正予算】

反対討論

梅尾泰文議員

議案第七〇号平成十七年度一般会計補正予算について反対討論を行います。

今回専決処分された行財政改革推進室の設置は、厳しい財政事情に対応するための説明であるが、財政事情を考えるなら、大金を払ってなぜ県職員を招へいするのか、町職員ではできないから県職員を呼ぶのか、町長はこのことを明らかにすべきです。県職員に払う大金も含めて、行財政改革推進室から町財政逼迫を理由に様々なサービスの切り下げが提案されるのでは町民もたまりません。以上の理由で反対討論とします。

賛成討論

中田節雄議員

町村合併が進行し、行政の枠組みが大きく変わる中、

竹下町政になり、完璧でないところも多くあります。風通しの悪い支所と本庁の関係、先の専決処分の問題、当初の予算計上漏れなど、しかし、あと半年間に予算を執行して行かなければならないのであり、新しい行財政改革を遅らせてはならないと思ひ賛成討論いたします。

賛成討論

高原和彦議員

議案七〇号、一般会計補正予算案について、賛成の立場で討論を行います。補正予算案の内容は、台風十四号関連・合併処理浄化槽関連・住民サービス諸課題に関連するものなどです。合併後の町づくりを進

決算審議報告及び意見

北広島町監査委員

上倉 國利
杉本 武信

平成十六年度、北広島町水道事業会計及び北広島町豊平病院事業会計の歳入歳出決算は、審査の結果いづれも適正であると認める。

監査意見として、

平成十六年度決算は、合併により平成十七年二月一日から平成十七年三月三十一日までの二か月の決算であったが、いずれの会計も通年を視野に入れた決算書・

資料が提出されて昨年度との比較も十分できた。提出された関係諸帳簿、証書類並びに例月出納検査資料も参考にして審査を行った。水道事業・病院事業会計ともに未収金の徴収には努力されているが、公平公正の見地からなお一層努力されたい。水道事業については、水道整備事業年次計画を作成し住民に安心安全な水道事業を図りたい。病院事業については、地域福祉医療、地域保健は不可欠なものである。新年度

予算には診療所を含めた経営診断等も計画されており、事業採算を恒常的に検討しながら長期事業計画等を作成し、住民からの安心と信頼の負託に応えられたい。今後、源流域の自然と田園文化が息づく『やまなみ中央タウン』北広島町を大きく躍進させて、芸北・大朝・千代田・豊平の四町が合併して良かったと、町民が実感できる北広島町づくりに努力される事を祈念し、平成十六年度北広島町水道事業会計決算、及び北広島町豊平病院事業会計決算の審査報告並びに意見とする。

平成16年度 (平成17年2月1日~3月31日)

水道事業会計、豊平病院事業会計決算 全員賛成

- 水道事業会計 5,794万円
- 豊平病院事業会計 1億2,469万円

質問

町の町づくり

が一般質問を行いました。



室坂 光治

行政

問 支所機能の充実について伺う

答 支所長権限の拡大を含め見直しを図る

問 合併後の事務については本庁・各支所に共膨大な事務量で、職員の苦労は大変な事だと思えます。体調を崩し入院通院の職員もあります。各支所は二十七名体制ですが、欠員も生じています。

答 合併後の事務の検討や、職員配置の見直し等もあると思います。今一度各支所機能の充実を図って頂きたいと思えます。

答 現在大朝支所に一名の欠員が生じています。行財政改革の計画の中で支所長の権限の拡大を含め、執行体制のあり方について見直しを検討します。



中田 節雄

行政

問 未婚者の解消への取り組みについて

答 具体的な効果・成果が実現できるような施策を調査研究していきたい

問 現在、結婚を望んでいるにも関わらず、独身の方が多くおられます。少子高齢化・過疎化への施策は急務であり、行政としても最も基本的な分野ですが、全国の自治体でも取り組みが少なく、自治体経営として発想の転換とユニーク

答 結婚を望んでいる機会がないということについて、行政施策として大きなことであると思っています。

問 クサで町のメイン事業にもなりますが、町長の見解を伺います。

答 合併後の行政組織の問題点と解決方法は？

問 合併後の行政組織の問題点と解決方法は？

答 四町の違う文化が出ています。本所・支所の

行政の役割が大きく変わろうとしているとき、現状の課題の中で具体的な効果・成果が実現できるようなやり方を、先進の自治体の取り組みに学び、調査研究をしていきたいと思えます。

連絡調整会議と、行財政改革で対応していきます。あいさつで町を明るく

問 感性豊かなあいさつこそ、町が変わり元気になるのではないですか。

答 人間関係づくりの基礎をなすものであり、接遇のあり方について職員を指導していきます。



真倉 和之

行政

問

行政改革と今後の町民サービスについて

答 長期総合計画等見直すための行政評価を行う

問

この町の自立のための行財政改革が町民にとって望ましい改革でなければなりません。行政は町民と一緒にあって、明日の自治体のあるべき姿を考え、限られた財源を有効に使い、質の高い町

答

民サービスを提供してその満足度を検証すべきと考えます。行政評価にどう取り組むか伺います。行政改革を進めるには、その評価検証を行いながら進捗を図るこ

問

豊平病院の経営は？ 町立国保病院は合併協定書に基づき、公営企業法の適用に向け進



答

められていますか。平成十八年一月を目途に中期経営健全化計画委員会を立ち上げ、公営企業法適用による経営健全化方策を検討していきます。

町政を どうなる？私たちが

9月定例議会では18人の議員が

行政

問

行政改革の方針は

答 聖域を設けず抜本的見直しを図る



藤井 勝丸

問

国・地方合わせて約一千兆円の借金

基礎的財政収支（プライマリーバランス）は二〇兆円の赤字、急激な少子高齢化、社会経済の厳しい状況の中で、財政健全化のためシステムの改革が求められています。町財政の見直しと改革の基本方針について伺います。

答

町財政は厳しい状況にあり、去る九月一日に行財政改革推進室を設置し、民間有識者による行政審議会も立ち上げます。改めて財政推計を見直し、改革の基本方針を示して地方分権の実現を目指し、過疎からの脱却・活性化を図るため、町政全般について、

問

聖域を設けず抜本的見直しを行います。廃プラスチックの処理問題は？

答

廃プラスチック不適切処理問題（町費と二重の負担）について伺います。業者審査、現地調査の実施により再発防止に努めます。町費の二重負担は今となっては理解を願うしかありません。

行政

問 支所体制など合併を点検する

答 合併時の取り決めに大切



杉本 武信

問

合併に際して心配され合併協議の重点

課題となった「支所機能の充実」について、支所職員が計画どおり確保されていない。本庁と支所の事務の流れが滞り、処理が遅れる。新町建設計画どおり地域別に予算配分されていない。支所のできることは支所という配慮に欠

けると思われるが、考えを伺います。

答

本所、支所と大きな組織となり、試行錯誤しながら進めています。合併時の取り決めは大事に考えています。年度途中の人員補充はしません。支所で工夫するよ

行政

問 アザレア千代田の施設再整備及び管理運営の見直しについて

答 指定管理者制度の導入と合わせ検討する



蔵升 芳信

問

千代田パークホテルの営業休止は本町の活性化に大変な痛手です。この利用客の受け入れ先として、また要望の強い葬祭場を併設するなど、アザレア千代田の再整備を図り、町内外からの集客を確保する考えはないですか。また、

千代田パークホテルの営業休止は本町の活性化に大変な痛手です。

答

指定管理者制度の導入により民間運営に転換する考えはないか伺います。本町にも葬祭場は必要と考えます。この葬祭場を含めアザレア千代田の有効活用のための施設整備は、指定管理者制度の導入と合わせて早急に検

う指示しています。

新町建設計画は考慮に入れて予算編成しています。

支所の地域内で発注等するよう指示しています。

問 体育施設の使用料は？

千代田運動公園の使用料が高いという声があるがどうでしょうか。町内の体育施設の使用料の調整はどう進めますか。

答

使用料が高いとは思いません。各体育施設の使用料の調整は年度

討を図っていきます。

また、千代田パークホテルの営業再開等についても関係機関と連携を図りながら取り組みを進めます。

問 古保利河本線の整備は？

都市計画道路、古保利河本線の整備計画について伺います。

答

新町建設計画に基づき、平成二十年度から二十六年度の間で整備を図りたいと考えています。

内になります。

問 延長保育は？

分権改革により、延長保育は町の創意と工夫を進めることができるといったので、早めに町の方針を示し、保育所に指示してほしい。

答

国の交付金制度をよく検討し、交付金の総額がわかり次第、保育所への補助を決めます。



千代田地域壬生（アザレア千代田）



宮本 裕之

行政

問 防災対策の推進について (防災計画書の策定は)

答 防災計画書の早期策定と防災体制の強化に取り組む

問 台風・地震・集中豪雨等の自然災害から、町民の生命・財産を守るため、ハード面、ソフト面の防災対策が欠かせないと考えます。

本町においては、こうした災害から身を守るための

防災計画書は策定してあるのですか。また今後、防災訓練等、防災体制強化に向けての取り組みをどうするのか伺います。

答 防災計画書は、現在、北広島町防災会議を開催して北広島町防災

計画・北広島町水防計画を策定し、広島県との協議を終えて近日中に公表します。また、県の資料を参考に、町内全域の災害危険箇所図を作成し住民に周知を図ると共に、三支所との連携をとりながら防災訓練等を実施していきます。

問 公共事業の重要性について

問 公共事業に対する考えと今後の社会基盤整備の取り組みを伺います。

答 公共事業は町内産業の発展・住民の利便性・安全性の向上を図るため重要であり、インフラ整備を進めていきます。

問 アスベスト対策について

問 アスベスト使用建物の解体工事の対応と町民へ内容の説明が必要ではないですか。

答 解体工事は労働安全衛生法他関連法令に基づき指導します。町民へは広報を通じ説明します。



藤田 重昭

行政

問 行政の職務が本庁に集権化していないか

答 事務処理の見直しをする

問 まず、現時点で北広島町が活性化しているかどうかの判断を伺います。

次に、各支所に対応できることが、本庁の指示や決裁を待つ状況になってはいないか、また決裁に時間を要し、執行が遅れることは

ないのか伺います。

答 合併の効果を判断するのは難しいが、地域の再生をどのように図っていくかが行政課題です。

支所は支所長権限により適切に業務を執行して支所機能を発揮し、本庁は総合調整等集約的機能を発揮し

なければなりません。

問題を迅速に判断できにくかった点や決裁に時間を要したこともありましたが、権限を下部に委譲しながら、組織としての機能が発揮できるとしてまいります。

問 アスベスト(石綿)の使用状況について

問 アスベストを使用している公共施設の有無について伺います。

答 給食調理場や調理器具にアスベストが

使用されているところはな

問 広域農道について

問 広域農道岩光線の今後はどうなるのか。

答 今年一月に事業の変更計画が確定したので、このままでの事業の継続は困難です。残事業地については他の事業としてできるようなと協議していきたいと思えます。

産業

問 産地づくりはどのような

答 官民の連携を密に進める

本町の大部分を占める森林と農地は、高齡化、価格の低迷など社会的要因による転作放棄、荒廃が進んでいます。

転作作物は交付金制度により維持されてきましたが、平成十九年度から農業政策

の転換が行われます。産地づくりの中核施設として、高冷地試験場跡地の有効利用はどうですか。町長の考えを伺います。

跡地については、「わさ環境農業公園」として、環境・農業・交流

をキーワードに資源循環型社会を体験できる憩いの場にします。

土地利用型作物として菜種の栽培があります。町の技術部会が中心となり、大朝の民間団体と連携を密にし、県の協力を得ながら産地づくりに取り組みます。

問 図書館のホール、郷土資料館は？

北広島町図書館の更なる充実を図られ

ますが、地域住民の寄り合いの場となっているホール部分、また郷土資料館の今はどうされますか。

ホール部分は北広島町図書館協議会で検討します。資料館は更なる充実を図り、残す方向で考えています。

産業

問

中山間地域等直接支払制度を集落営農にどう生かすのか

答 集团的営農体制の確立を支援する

より積極的な農業生産活動の確立へと目標が明確化されました。

これは集落における自律的かつ継続的な農業生産体制の整備が問われています。

集落営農の確立のチャンスとしてとらえるべきではありませんか。

第二期制度から緩傾斜を含む全地区に拡大しました。組織運営が困難なため複数集落による協定も始まり、一六二集落における協定の締結です。

地域によっては交付金全額を持ち出し、機械の導入、道水路の整備等、新たな動

きもあります。今後も、更に集团的営農体制が確立されるよう支援をいたします。

問 まちづくりへ職員研修は？

まちづくりのため職員の研修はどうされますか。

広島自治人材開発機構など、地域づくり支援のため積極的に参加研修させます。

問

第二期中山間地域等直接支払制度は、



大石 敏之



問



松田 実

「使い捨ては美德」
政策で物や命・人を

大切に「心」が失われてきたが、どのように再構築をしますか。
人づくり、地域づくりに一定の指針で地域活動の環境づくりの考えはどうですか。
文科省は事件が発生すると責任を現場に押しつける

対処療法的対応であるが、北広島町教育の対処策はどうか、伺います。
答 国・県の教育プランに基づき、「豊かな心を育む」ことを重点に、研究指定三校を中心に取り組んでいます。
人づくり等は社会教育の

教育

問 使い捨て社会からの脱却を

答 国・県の教育プランを基に対応

問



日山 静樹

壬生小学校は今も
補食給食を行っている

壬生小学校は今も補食給食を行っている
千代田中学校についても、町内の他中学校と同様に給食を取り入れてはどうか伺います。
また、アレルギー、アトピーをもつ児童・生徒に対しての給食は、現在どのよ

うにされているのか伺います。
答 壬生小学校は今後調理室を設け、関係者と協議を進め、二学期中に完全給食にします。
千代田中学校においては、食のマナー等も大切でありPTAとも協議し対応して

教育

問 学校給食について

答 完全給食に向けて進める

いきます。
アレルギーを持つ子どもの給食は、別メニューや除去食で対応していますが、栄養士とも連携をとり、健康管理に気をつけています。



小学校給食

答

広島アルミ、新ダイワ、津久田工業な

問 企業誘致の進捗状況及び水源確保の状況はどうですか。
答 企業誘致の進捗状況及び水源確保の状況はどうですか。

企業誘致の状況は？

体験活動を強化し、教育課を中心に各支所分室を含め、地域環境づくりを進めます。
不審者の対応に行き過ぎがないよう、対応に意を用いています。児童生徒には柔軟な指導で対応してまいります。

農林業育成策の検討を

園場の畦畔・法面整備と環境の時代に
応じた農林業育成策を検討して下さい。

問

園場の畦畔・法面整備と環境の時代に
応じた農林業育成策を検討して下さい。

答

畦畔対策は県と協議中です。山林資源活用はバイオマスタウン構想に向け関連省庁と連携していきます。

福祉

問 豊平病院医師の定年について

答 指定管理者制度等で考える



箕牧 智之

条例改正しています。

問 旧豊平町では、医師の定年を七〇歳に

合併協議の中で過疎医療のあり方について大変な論議がされました。医師不足に悩む豊平地区では医師の定年をのばして安定的な病院を目指したものです。

答 条例は合併協議に反するもので納得できません。医師の定年については専決処分となっています。全国的に医師不足が起きている。山縣院長は長年の県立病院の経験を生かされ、様々な対応が講じられています。

な困難の中で経営にご尽力されており、地域における住民の信頼も高いことは承知しています。院長とはひびぎを交えて話し合います。

病院長の診察情況



福祉

問 決定したのか、葬斎場共同建設

答 現在協議を進めているところ



中村 勝義

問

この八月「北広島町が安芸高田市広域葬斎場に共同建設要請」という見出しで新聞報道されました。広域行政で業務処理することでメリットを共有することは勿論重要ですが、他方利便性から見る時

地域住民は北広島町エリアに単独建設を望む声が多いと思われませんが、考えを伺います。

答 現在「確認書」に基づき協議を始めていますが、千代田地域の火葬場は老朽化が著しいため、

早急な整備が必要です。今後いくつかのケースを想定し、コスト比較、メリット、デメリットなどの検証を行いながら結論を出したい。将来的には他の三か所の統合化を含め検討していきます。

アスベスト対策は？

問 町所有の施設・建物などのアスベスト

使用の調査とその対策は万全ですか。

答 現在調査中ですが、結果が判明する前においても状況に応じた対応をしていきます。

生産調整の結果について

問 水田農業ビジョンによる生産調整の結果について伺います。

答 町で一、一一三ha、生産調整面積は全転作率三五・四％、産地づくり交付金は総額で一億四六二万円です。

問

自宅で子どもを保育しているお母さん



梅尾 泰文

やお父さんを対象に、合併前から旧四町で子育て支援センターの活動があります。運営については創意工夫され、お母さんの悩み、子どもの成長状態などを話し合いつながりながら、親子で活動されています。今後更なる充実を求めます。

地域の子育て家庭に対する、育児支援を目的とした子育て支援センターを更に有効に機能させる必要があります。これまで家庭でいろいろ悩んでいた問題が、このセンターに来るようになって楽になったということがあり、重要

福祉

問 子育て支援事業の充実について

答 充実強化に努める

元化の予定です。今後就学

を廃園して、保育所

福祉

問 芸北地区保幼一元化について

答 弾力的かつ適切に取り組む



久茂谷美保之

前児童の教育と子育て支援の両者を取り入れた北広島町ならではの施策について伺います。

一元化をします。保育所の受け入れについては弾力的かつ適切な運用により、共用化に向け努力します。

また、幼稚園に通園されている園児が保育所に入所する場合、資格に欠ける者もでると思うが対応はどうかされますか。

また、保育所においても、三歳児以上に対して幼稚園教育要領と同じ教育が可能であり、デメリットは生じないと思われ、今後担当課と教育委員会の連携を図ります。

公共バスの運行について

広電バス運行撤退による上荒神原 芸北支所間の公共バス運行について伺います。

新しい交通体系と

システムの構築を考

え、デマンドカーの導入を含め検討します。

八幡雲耕線の改良は？

国道一八六号線の工事着工と、県道八幡雲耕線の洞門改良と前後の道路改良について伺います。

な施設だと思えます。今後とも充実強化に努めます。

アスベストの調査は？

アスベストの調査について伺います。

公共施設を主体に調査しています。町民からも問い合わせがあります。

喫煙マナーについて

公共施設等における喫煙者のマナー・モラルについて伺います。

国道については見直し決定により着工、

県道については十八年度事業実施に向けお願いしています。

J Aとの連携は？

北広島町の標高差を活用した農作物のリレー出荷と、J A広島市・

J A広島北部との連携はどうか。

通年出荷も可能と考えられます。また

二つの農協との連携も重要であり、町長と両組合長との協議を行いました。

公共施設等については喫煙室設置に基づくマナーを更に働きかけていきます。

防災対策は万全か

防災対策及び避難対策マニュアル並びに、非常用生活用品の備蓄について伺います。

北広島町地域防災

計画及び水防計画について近日中に公表できるように準備中です。



亀岡 章治

その他

問

パークホテルの営業閉鎖
今後の対応策について

答

町商工会・県と協議し優良企業の招致に努める

問

近隣の町村には例のない都市型宿泊施設パークホテルの閉鎖は、合宿・修学旅行・スキー客等多くの利用者があつただけに今後における千代田地区はもとより北広島町に与える経済及び活性化への影響

答

は甚大です。これまで行政が捉えている情報、また今後のなり行きについて伺います。
年間利用客四万人、営業実績四億円、利用者七割が合宿・研修等で、経済的な面はもとより、



浜田 芳晴

その他

問

私道の寄付を受けられるか

調査後移管を検討する

問

団地の道路が私道であることを知らず購入された住民が、将来のことを考え開発業者から寄付を約束された団地、それに準じた団地があります。この地区は一・二年後に国土調査が計画されています。

答

このチャンスに寄付を受け入れることができるか伺います。
豊平地域には開発協議がなされていない古い団地が多くあります。指摘の団地は地籍調査が終わりしだい共同施設の移

管を検討します。

区長制度の見直しは？

問

区長制度の見直しは、手当の税、区域の差異、通信の差異に問題があるのではないですか。

答

税の問題、区域の平準化、光ファイバー網による通信整備に取り組みます。



千代田地域額田部
(千代田パークホテル)

陳情審査 …採択

● 主要地方道旭戸河内線の改良促進について

(提出者) 奥原地区

区長会長 岡本洋壮 他6名

● 古保利薬師境内地雨水処理と参道(町道古保利薬師参道線)整備を求める陳情書について

(提出者)

古保利薬師奉賛会

会長 高田順郎

● 「地方財政の充実・強化を求める意見書」の提出を求める陳情書について

(提出者)

北広島町職員労働組合

執行委員長 西村修郎

● 「住民基本台帳の原則非公開を求める意見書」の提出を求める陳情書について

(提出者)

北広島町職員労働組合

執行委員長 西村修郎

議員発議 …可決

「地方財政の充実・強化を求める意見書」の提出を求める陳情書

送付先

内閣総理大臣

内閣官房長官

総務大臣・財務大臣

経済産業大臣

内閣府特命担当大臣

(経済財政政策)

一、地方財政再建と地方自立につながる財政改革にむけて、国庫補助負担金の改革を確実に行うこと。

二、国が法令に基づく事業実施を自治体に義務づけ、自治体間の財政力格差が大きい現状においては、地方交付税制度の財源保障と財政調整の機能を堅持し、自治体の安定的な財政運営に必要な地方交付税の総額を確保すること。

三、市町村合併特例措置法に基づき財源を保障すること。

平成十七年九月二十九日

北広島町議会

▽専決処分について△

反対討論

梅尾泰文議員

専決処分承認第四十二号北広島町課設置条例の一部を改正する条例及び関連のある第四十三号、第四十四号については一括して反対討論を行います。

町長は職員に対し、法的根拠を求め事務執行を指示しているが、今回の専決処分の提案は、本人が法的根拠もなく、法解釈を踏み外しています。専決処分は議会を開く時間的余裕がない場合等、特に認められた場合に限られています。今回は早くから行財政改革推進室の設置を考えられ、県に職員派遣の要請をされており、人選が遅れたとの理由だけです。これにより議会を開かれなかったのは、地方自治法にも抵触する問題です。自己反省を促すことを含めて反対討論とします。

賛成討論

中村勝義議員

専決処分承認四十二号、四十三号、四十四号について、関連がありますので一括して、賛成の立場で討論します。

専決処分は慎重かつまたやむを得ない時、また客観性、妥当性が認められる場合に限り執行されるのが基本です。今回の専決処分に至る経緯、内容を総合的に判断するとき、住民の利益を害するものでもなく、むしろ目的達成の体制づくりが早く進み、初期の目的達成につながります。その効果は大なるものと確信し、賛成討論とします。

賛成討論

杉本武信議員

本件については、先の議会で推進本部をつくるとの提案があり、更に今回こうして新たに行財政改革推進室の設置ということで、積極的かつ具体的に行財政改革に取り組む意気込みが伺えます。

専決手法については、議会の存立意義にも関わるもので不満な点もありますが、行政改革に対する町民の期待に応え、合併したがゆえにサービスの低下を招くことがないように、新設の推進室で検討がいただけることを願って賛成討論にします。

委員会報告

総務常任委員会

九月二十八日

町内文化財調査

古保利薬師〜小倉城跡〜
町立図書館〜万徳院〜吉川
元春居館跡



大朝地域新庄（町立図書館内の郷土資料館）

○町立図書館内の郷土資料館の天井の吹付材にはアスベストは使用されていないことが判明しました。

福祉保健常任委員会

九月二十八日

福祉施設を視察

○共同ホームに宿泊まりし、



一緒に畑仕事やアルミ缶のリサイクルなど、知的障害者の福祉施設「ひとは作業所」（安芸高田市向原）を視察しました。北広島町からお世話になっていきます。寺尾理事長から、北広島町は障害者対策が遅れている、せめて障害者支援センターを設立してはとの指摘を受け、痛感させられました。

併せて、壬生の特別養護老人ホーム正寿園を視察しました。

産業建設常任委員会

九月二十二日

○古保利薬師境内の雨水処



理の現状と参道の荒廃状況、及び八幡地区の生活環境整備（特に老朽化が進む用水路等）

古保利薬師参道
より説明を受け、対応が必要ですが、関係者調査しました。

議会傍聴記

という熱い心が強く伝わってきました。千代田地域のことでなく他地域のこともよく分かりました。傍聴を終え一町民としてなができるか、考えさせられた一日でした。

千代田地域 芥川 聖子

新町が誕生して、第二回の定例議会を傍聴に行きました。傍聴の方も多く、町民の方々の行政への関心の高さを感じました。

あ と が き
第二回定例議会は、九月二十日から二十九日までの十日間開催されました。行政改革推進本部設置に関する条例の改正等、二十三件の議案の審議・採決を行いました。

ことしは雨の少ない年で、秋の味覚を代表する松茸、香茸等は無作でしたが、果物等のなり物は豊作のようです。みなさんのお宅ではいかがでしたか。町民のご期待に応えるべく努力いたします。皆さんのご意見をお聞かせ下さい。



古紙配合率100%の再生紙と、大豆油インキを使用しています。